

柘植地域

まちづくりだより

第312号

発行

柘植地域まちづくり協議会事務局
三重県伊賀市柘植町一〇六四七番地
(柘植地区市民センター内)



発行日

令和六(2024)年十二月二十七日
(金)

柘植地域俳句コーナー
日の菜漬

作りて父の

顔浮かぶ

北嶋ちゑ子

新年のご挨拶

柘植地域まちづくり協議会

会長 宮田 隆司



柘植地域の皆さん明けましておめでとうございます。年が明け新しい一年が今年もやってきました。

寒さも一層増し、冷えた身体を温めてくれる炬燵やストーブは必需品です。また寒い冬の夜には、誰もが一度は聞いたことのある「火の用心、マッチ一本火事の元」の掛け声とともに拍子木の音が響いていました。この言葉の語源を知ってる方は意外と少ないのではないのでしょうか？
これは防災意識を高めるための呼びかけで

すが、火の気が多くなる冬の時期に危うく火事になりそうな経験をした方もあるかと思えます。

『一筆啓上火の用心、お仙泣かすな馬肥やせ』⁵⁷⁵ (天正3)年、徳川家康の家臣であった『本多作左衛門重次』が、長篠の戦いの陣中から妻に送った手紙で、日本一短い手紙文として有名です。

「くれぐれも火事に気を付けて、子供の面倒を見て、戦いに欠かせない馬を丈夫に」。一筆啓上とは、「手紙を差し上げます」という意味で男性が手紙の冒頭で用いる文で現在の拝啓にあたる言葉です。この一句から見て、送り主の妻を敬う気持ちが現れているのが素敵に感じます。

「お仙」とは、彼の嫡子、仙千代のこと。さらに戦国時代にとって、馬は欠かせない貴重な存在だった。「馬肥やせ」は、貴重品を大切にしろ。つまり、贅沢を慎み、儉約、蓄財に務めよとの教訓とも思える。

現在は、手紙を書くことは少なくなりましたが、この名文は、手紙を書く上で必要な「簡潔明瞭な要件、相手を思いやる気持ち」が込められていると思います。

昨年一月一日、能登半島地震でお亡くなりになられた方々に深く哀悼の意を表するとともに被災された方々に改めて心よりお見舞い申し上げます。

被災地の暮らしが一日でも早く平穏を取り戻せるよう心よりお祈り申し上げ、私達の柘植地域にとっても引き続き安全で安心に生活ができるように防災活動の推進を中心として進めてまいります。

また、行政からの事案、伝達、つげまちの取組みなどについては、市民センターを中心に、住人の皆様には正しく、分かり易く伝えられる努力と工夫をしてまいります。
12年ぶりに新市長が誕生し、市街地以外への活性化を大いに期待したいものです。

さて、今年度の新たな取組み事業として
① 住人の体力向上のための『健康づくり運動事業』
② 『うつくし松の保存・継承を基軸にした地域活性化事業』
③ 『忍者トレイルランニングレース実行委員会』とのコラボレーション企画で『つげ地域収穫祭事業』を開催・開始させていただきました。
住人の皆様にはそれぞれの捉え方がある



新年のご挨拶

伊賀市長

稲森 稔尚

うかと存じますが、何かのお役にたてばと思っております。①については、日々体を動かしたことのチェックポイントとして、2月末の締め切りまでにはカードにチェックをしてご提出ください。②に付きましては、柘植小学校と余野公園の松ぼっくりの採取、乾燥と種の採取作業については小学校4年生の生徒さんたちと楽しく作業を終え、種は現在センター厨房の冷蔵庫にて冬眠中です。来年4～5月には「種蒔き」を実施する予定です。

③については、大勢の方々のご参集を賜り無事に終了しましたことをお礼方々ご報告をさせていただきます。

本年も何卒よろしくご指導・ご鞭撻のほどお願い申し上げます。

【追記】お仙こと、本多成重は後に福井県の丸岡城の城主になりました。

あけましておめでとうございませう。柘植地域の皆さんには健やかに新春をお迎えのこと

と心からお慶び申し上げます。また、持続可能な全員参加のまちづくりを基本方針に掲げ、様々な取り組みを進められていることに敬意を表しますとともに、市政の推進にご協力いただき感謝申し上げます。

昨年11月に、伊賀市長としての重責をお預かりさせていただくことになりました。伊賀市誕生から20年を迎え、「まちと「むら」が力を合わせ、「子ども」も「大人」もいきいきと輝く、持続可能なまちづくりを、地域の皆さんとともに全力で創造していきたいと考えています。

特に取り組みたい大きなテーマが、2つあります。

ひとつは「公共の再生」です。行政が責任を持って行うべきものは行政が行うこととし、民間や地域に委ねるにしても単に「丸投げ」になっていないか、十分な検証が必要だと考えています。

今一度、市民の皆さんの参加と協働を市政の基本に据えて「地域力を高める」という視点から「公共サービス」の立て直しを図っていきます。

もうひとつは、「子どもが育つ、大人も育つ伊賀市」の実現です。

ただ、人口減少や少子高齢化を嘆いていても仕方ありません。大切なことは、子どもも大人も「いきいき」として、人材が豊かな地域であるかが、伊賀市の将来にと



って最も重要なことだと考えています。

「まち」も「むら」も「子ども」も「大人」もともに輝く「新しい市政」の実現に向け全力で取り組みますので、皆さんのご協力をお願い致します。

結びに、柘植地域まちづくり協議会の発展と、皆さんのご健勝、ご多幸を祈念致しまして新年のご挨拶とさせていただきます。

いがまち展覧会²⁰²⁴

2日間計⁴⁴名の方々が来場され盛況裡に終了。アウトサイドフェスタコンサートでは稲森市長と谷口教育長が飛び入り参加盛上がりしました。

「12月14～15日開催」



『**鈴鹿市井田川地区**』の方々が
来所されました
12月4日(水)午前中、鈴鹿市立井田川地区市民センター及びマイタウン井田川まちづくり委員会の方々が視察研修に来られました。井田川地区市民センター所長兼、井田川公民館館長の富尾さんが引率され(写

真後列手前の方)9名の方々が来所されました。当日は、「防災・減災マニュアル」をもとにした「防災の取り組み」に関する講習依頼があり、防災委員会委員長を兼任する宮田会長が講師を務め、自ら作成した『つげまちの防災を考える』と題したパワーポイントを使い説明しました。

更に「柘植地域・自主防災マニュアル」(アドバイザー川口淳・三重大学准教授)を使用した自主防災対策を説明。取り分け「災害時安否確認マニュアル」に関してはマイタウン井田川まちづくり委員会の磯部委員長等から「大変参考に成りました」と感想を述べられた次第です。

その後「柘植地区市民センター」の概要説明をセンター長からパワーポイントを使って行い、約2時間余りの研修会は終了致しました。

『**旧郡部住民自治協議会連絡会**』

が開催されました

12月6日(金)午後2時、阿山保健福祉センターに於いて旧郡部「伊賀・島ヶ原・阿山・大山田の5地域」11協議会《柘植/西柘植/壬生野・島ヶ原・鞆田/玉滝/丸柱/河合・山田/布引/阿波》の住民自治協議会に於ける会長(副会長)事務局長出席のもと開催されました。本会の開催当番は輪番制で今年河合自治協(阿山)が当番。出席者自己紹介の後、6つのテーマで意見交換



会を実施。①消防団の活動に関して「関連事項」自治協及び自治区に於ける次世代の担い手不足について ②地域交通について ③市長交代による地域への影響について (①保育所を含む公共施設等 ②保育所の民営化について ③公共施設適正化計画について) ④支所に求めるものについて(昨年の議論を踏まえ) ⑤地域包括交付金の減額による事業の縮小又は消滅について ⑥その他 (1)地域独自課題(産廃業者問題/阿波地域) (2)各住民自治協議会が抱えている課題や問題点について「以上の議事で総計30名出席」



令和6年度第9回「12区連絡協議会」
 12月13日(金)開催。昨年4月から現区長が就任以降、計21回の区長会を重ね、残すところ後3回、最終コーナーに差し掛かりました。倉部区長の交代も有り、今年最後の区長会時、「記念撮影」した次第です。



クリスマスコンサート2024「教育文化部会」
 12月14日(土)午後から毎年恒例と為ったXマスコンサートがセンターにて開催され宮田会長挨拶後、オカリナ愛好会「なでしこIGA」の演奏でスタート、次にアングダンテ#アレグレット(ソプラノ大橋明日美さんとピアノ水谷礼佳さんのデュオ・伊賀市出身・上校)奈良教育大学/同大学院音楽教育専修終了」が本格派の歌唱と演奏を披露。最後は青葉台のグリーンリーブスの演奏で終了。今年も大いに盛り上がりました。

★☆ 編集後記 ☆★

▼令和6(2024)年も愈々終りを迎える今、今年
 は皆様にとつて如何な年でありましたでしょうか。国内・海外の重大ニュースを列挙しました。
 【国内】昨年元旦、能登を襲った大地震。一年経過するも爪痕未だ癒えず/尊富士の新人幕力士優勝は大正3(91)年、元閣脇両国以来110年振り/日銀、20年振りに新紙幣発行/パリ五輪日本の金20/銀12/銅13計45個のメダル獲得は過去最多/ノーベル平和賞を日本原水爆被害者団体協議会が受賞/閩バイト強盗続発岸田首相退陣/石破内閣発足も金の問題で自公少数与党に/日産・ホンダ経営統合か・・・
 【海外】台湾総統選に台中関係の現状維持を訴える与党民進党の頼清徳氏が初当選/スウェーデンのSDF加盟決定。昨年新規加盟のフィンランドに次ぐ32カ国目/ロシア大統領選プーチンが通算5選/インドモディ政権3期目発足/イギリスで14年振りに労働党政権が誕生しスターマー党首相に/イスラエル、レバノンに地上侵攻/スーパースター大谷翔平がメジャー史上初の54本塁打59盗塁達成ドジャーズを世界一へ/米大統領選トランプ前大統領が当選。大統領が退任後に返り咲くのはグローバークリーブランド以来、132年振り2人目・・・
 ▼「つげまち健康づくり運動」は、2月7日の役員会で抽選に尽き奮って御応募下さい。
 ▼本年も柘植地域まちづくり協議会の諸活動に御支援御協力を賜り誠に有難う御座居ました。来年も何卒宜しくお願ひ申し上げます。
 どうぞ良いお年をお迎え下さいませ。(清水)